

池田地区コミュニティだより



第43回池田地区「おめでとう会」のご案内

今年も「新春・福引抽選会」を実施
音楽・民謡部門も一部再開します！

開催日時 令和6年1月7日（日）、9時～12時

新型コロナウイルスの流行で中止・縮小傾向であった行事も、令和5年度は盆踊りが5年ぶりに開催できました。もう一つの大きな行事である「おめでとう会」も第43回目の開催を迎えます。

おめでとう会は、池田地区の人口急増を背景に、新旧住民同士が仲良く暮らせる社会になることを目的に始めた行事で、半世紀近く継続してきた行事です。結果的に継続してきたことで、池田地区は豊かな人間関係に育まれた地域社会が築かれてきました。また、新型コロナウイルスの思わぬ流行で、人の交流がいかに大切であるかが実感できたといえるでしょう。

今回のおめでとう会は、4年ぶりに屋内の舞台部門が再開します。コロナ禍以前の開催に比べ、時間や催し内容もまだ縮小傾向ですが、少しずつ従来のおめでとう会が開催できる日が近づいていると感じます。



▲休憩コーナーでくつろぐ参加者（昨年のおめでとう会）

2024年 新年の諸行事

◆池田天白神社 元旦祭と初詣

午前零時～元旦祭、参拝者に甘酒サービスあります。

午前10時～11時30分 御守り、御朱印の授与所を
会設します。お汁粉のサービスを予定して
います。（なくなり次第、終了します）

◆池田天白神社 お札納め（どんど焼き）

日時：1月14日（日）、午前8時～10時まで

※旧お札やお正月のしめ縄飾り等も引き取ります。
（時間厳守でお願いします。）



▲今年も、初詣の地域の皆さんに「お汁粉」を振る舞う予定です

新年に向け、しめ縄を新調

▼手作業で新しいしめ縄を作る氏子の皆様（写真は昨年）



池田天白神社では、令和6年を迎えるにあたり、恒例の新しいしめ縄づくりが、12月17日（日）の午前中、境内で作業が行われます。一般的に神社のしめ縄はサイズが大きいため、既製品を購入するのが一般的なようです。池田天白神社では、地元の池田産の新稲わらを使用して、毎年手作りで更新するのが伝統です。

